

まず、以下の4つの判断を考える。

- $A \text{ set}$ を「 A は集合である」と読む。
- $A = B \text{ set}$ を「 A と B は等しい集合である」と読む。これは前提として $A \text{ set}$ と $B \text{ set}$ を含む。
- $a \in A$ を「 a は集合 A の要素である」と読む。これは前提として $A \text{ set}$ を含む。
- $a = b \in A$ を「 a と b は集合 A の等しい要素である」と読む。これは前提として $A \text{ set}$ と $a \in A$ と $b \in A$ を含む。